

プレスリリース
報道関係者各位



2013年9月
フェンディ ジャパン

速報！フェンディが、モンテナポレオーネ通り3番地に新旗艦店をオープン！ FENDI OPENS THE NEW BOUTIQUE IN VIA MONTENAPOLEONE, 3

ローマを代表するラグジュアリーブランド フェンディの新旗艦店が、ミラノのモンテナポレオーネ通り3番地にオープンしました。ブティックが入居するパラッツォ・カルカッソーラ・グランディは、16世紀に貴族のカルカッソーラ家が居宅として建てた歴史的建造物で、今なおルネサンス様式の外観がそのまま残され、贅沢な屋敷の特徴が隅々にまで配慮された造りとなっています。

フェンディのルーツであるローマからインスピレーションを得て、内装にはローマの記念碑や建築を象徴する素材、トラバーチンが主に使用されました。黒い石に濃いブルーのハイライトを配したダークな色合いの1階と明るい色の寄せ木張りの床を用いた2階から成ります。

ブティックに足を踏み入ると、トリノ在住のイタリア人アーティストグループ、ヌクレオ作の、ローマを象徴する丸敷石を彷彿とさせる、琥珀色の樹脂を使ったアーティストックな光のインスタレーションが柱を覆っています。トラバーチンの壁にしつらえた壁龕には商品が陳列され、いにしへのローマの扉が開かれ、永遠の都の隠された宝が姿を表した往時を想起させます。

柱の正面には、フランス人アーティスト、パトリック・ジャンが制作したビデオが映し出されます。光によって生み出される水のファンタスティックなシナリオが、やがてゆっくりと「ドルチェ・ヴィータ(甘い生活)」時代のローマのイメージへと移り変わっていきます。両フロアにディスプレイされた、アメリカ人アーティストのヘインズ・ロビンソンによるカーペットがデザインの仕上げとして加えられています。

2階は、昔の建築構造をそのまま残し、ダークでミステリアスな雰囲気のエレガントなファー ルームや、特別なメイドトゥ オーダー ルームら、モンテナポレオーネ通りを臨む5つの部屋から成ります。中でも特筆すべきはお客様だけのパーソナルなハンドバッグを作ることができる「セリア」のメイドトゥ オーダールーム、アイコン的なバッグ「バゲット」が27,500本ものブロンズの鋳を打ち込んだ壁面にディスプレイされた「バゲット ウォール」イタリア人デザイナー兼建築家ジオ・ポンティ作のユニークなアームチェアなどです。

また、レディトゥ ウェア、ファー、シューズの各部屋には、カール・ラガーフェルドが「ザ・グローリー・オブ・ウォーター」プロジェクトで披露したローマの噴水の写真が展示されています。このプロジェクトを通してフェンディは、発祥の地ローマとともに、ファーの職人技を称える銘板と、カウンターの向こうに見えるローマのスカイラインにも敬意を表しているのです。

振り向いて「過去」を見直す視点、そして「未来」を見つめる視点。ふたつの視点を備えたフェンディの精神が生かされ、ミラノの新旗艦店ではルーツであるローマの遺産と、デザインのモダンティエーが対話を交わしています。

本件に関するお問い合わせ先
フェンディ ジャパン
TEL. 03-5414-6762